区役所移転問題　中間報告まちづくりフォーラムが開催されました

8 月 26 日（日）午後 13 時 30 分～16 時 30 分　宮前区役所4階で、区民150名が参加し、熱心に意見交換を行ないました。五所塚町内会からは、5名の方々が参加されました。

先ず、行政（市民文化局）より、これまでのフォーラム・意見交換会・市民アンケート・説明会等についての中間報告がされました。

また、区役所等を移転した場合と現区役所での建替えの場合、それぞれ比較検討資料が初めて公表されました。

但し、新施設の想定整備費、想定修繕費などについては、算定のための条件整理中とのことで、概算数値であり、今後も様々な算定条件を整理し、比較検討を行なうとの説明でした。

その後、参加者からの意見発表がありました。（役 20名ほど）

五所塚町内会からは、鷺沼駅周辺は、土砂災害警戒区域に含まれており、大規模災害時には、防災本部となる区役所を、その様な所へ移転することは、防災的見地からも宮前区民の合意形成が必要であると訴えました。

行政からは、今回の開発区域は、土砂災害警戒区域から外れているとの返答でしたが、隣接していることには変わりなく、皆さまの不安を感じ取れました。

これからも、区役所等の移転という大きな問題に対して、私たちは、平等に行政サービスを受けられるよう活動して参りますので、忌憚のないご意見を町内会へ頂きたいと思います。

平成30年8月27日